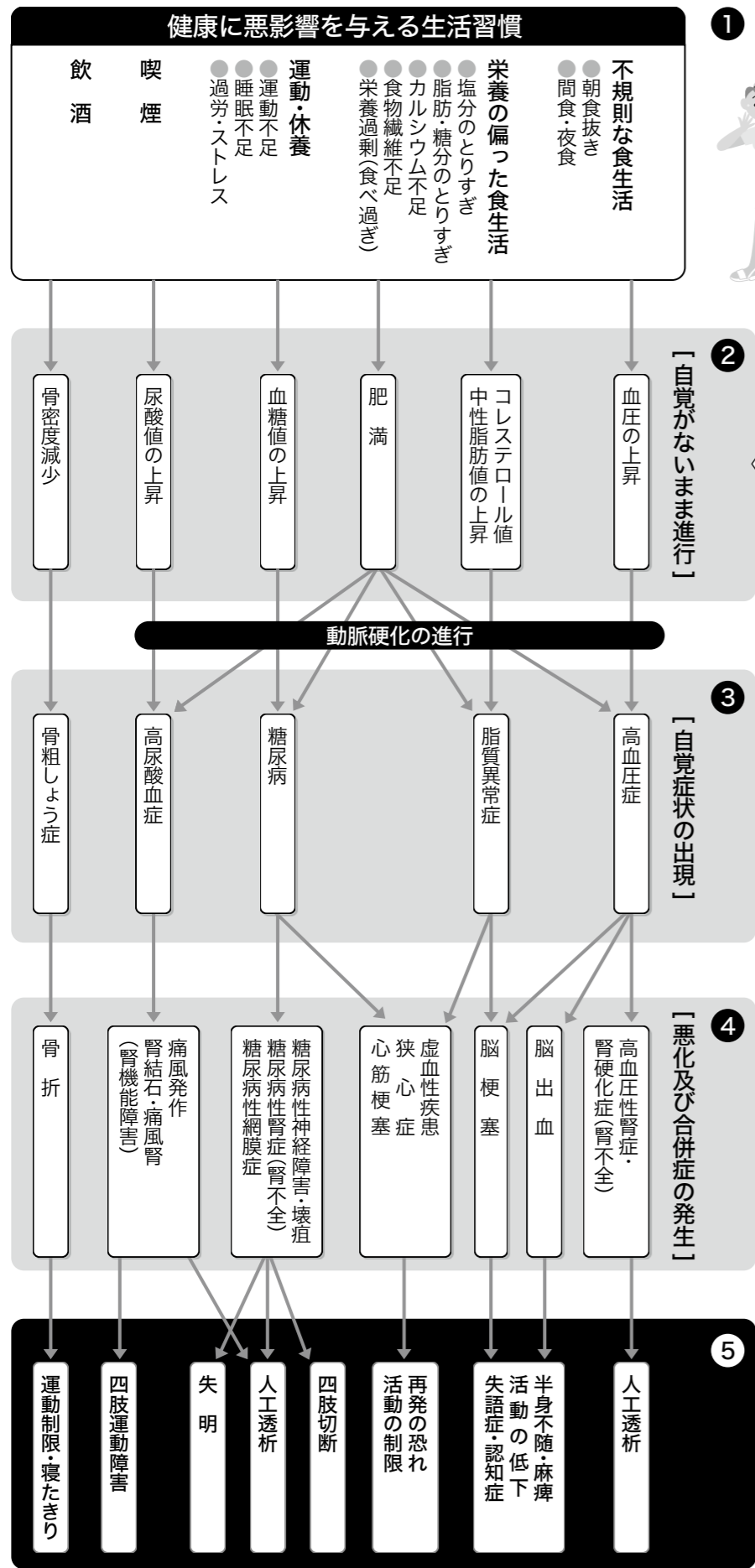


●生活習慣病の関連疾患および合併症について



②で気づき③以降に進まないための取り組みが、特定健康診査・特定保健指導などです。

**左** に示すとおり、不規則な食生活や栄養の偏った食生活に伴う血圧や血糖値の上昇は、本人の自覚

**早期発見・早期治療で医療費を抑えましょう！**

がないまま進行しているケースが多くなっています。それ以上の悪化を防ぐため、かか

りつけ医での受診や市が行なう特定健康診査(集団健診)で、定期的に自分の身体の状態を知り、適切な指導を受けたら必要な治療を行なったりすることが大切です。

健診などで現在②の状態だとわか

つた方は、今後③や④に進行しないように日々の生活習慣を改善することが必要です。そのことが、大きな病気を防ぎ、将来的な医療費の自己負担や保険料の引上げを防ぐことにつながります。



# 国保の医療費が増加し、保険財政が悪化しています。

保健医療課国保年金係 ☎0824-73-1158

## 医療費が年々増加

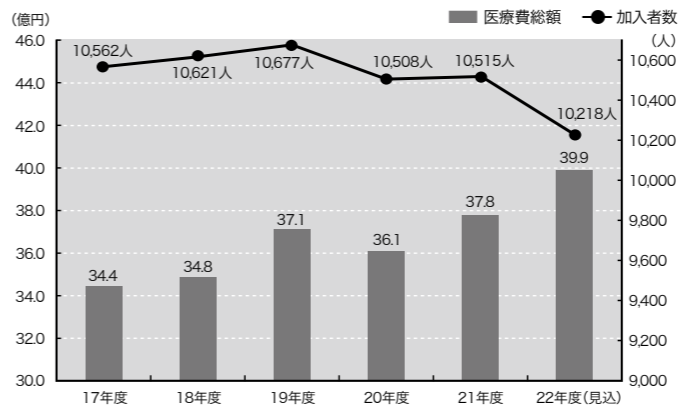
**本** 市の国民健康保険加入者数は、平成19年度以降、減少の傾向にあります。それに反して医療費の総額は年々増加しています。

これは、医療技術の高度化や疾病構造の変化・高齢者割合の増加によって、一人当たりの医療費が高くなっているためです。

このまま医療費が増加し続けると、長期的・安定的に保険財政が維持できなくなるため、現在、国民健康保険運営協議会で、来年度以降の適正な保険料率を検討しています。

国民健康保険は、加入者みんなで医療の必要な方を助け合う相互扶助の精神の下に成り立っています。皆様のご理解とご協力をお願いします。

## ●国保医療費総額および加入者数の推移



## 高血圧症などの循環器系疾患がトップ

**市** の国民健康保険加入者が、医療機関などにかかった時の医療費を疾病分類別で見ると、高血圧症や動脈硬化症、脳梗塞などを含む循環器系疾患が断然多く、医療費全体の約20

%を占めています。次いで、がんや糖尿病などの疾患が上位を占め、生活習慣が原因として起こる疾病に係る医療費が保険財政を圧迫していることがわかります。

## ●費用額に占める疾病別の医療費の割合 (庄原市・広島県平均)H21.5月診療分

